

日本史で学ぶ経済学

横山和輝



日本史 で学ぶ

経済学

知的教養と

ビジネスセンスが

1冊で身につく！

経済の基礎知識から
最新トピックまで

- ビットコインと鎌倉時代の宋銭の共通点とは？
- フラットフォーム戦略の原型は信長が作った？
- 社員のモチベーションアップは享保の改革が手本に？

歴史から学ぶと
こんなに面白い

発売日: 2018年9月21日

出版: 東洋経済新報社

著者: 横山 和輝

ページ: 294

PDF

仮想通貨と鎌倉・室町時代に流通した中国銭が似ている？

織田信長はプラットフォームビジネスの先駆者？

一見無関係に見える過去の史実と現代の経済問題が、実は密接な関係にあり、
大いに学ぶべきことがあることは、珍しいことではない。

歴史は、考えるヒントの宝庫だ。

経済学の基本や最先端の経済問題を、過去の史実から学ぶことは、ためになるだけでなく、
面白い。

気鋭の経済学者が織り成す、「ビジネスのヒント」と「教養」がいきに身につく歴史経済
絵巻、ここに誕生！

【主な内容】

はじめに 経済学のレンズで歴史を学ぶと、ビジネスのヒントが見えてくる

基礎編

第1章 貨幣の経済学

第2章 インセンティブの経済学

第3章 株式会社の経済学

応用編

第4章 銀行危機の経済学

第5章 取引コストの経済学

第6章 プラットフォームの経済学

第7章 教育の経済学

おわりに

経済学用語集（五十音順）

<https://rapidgator.net/file/f1982e10888c514983588c6732419de8/jWxirhQx2.pdf.rar.html>